



amanojaku

http://amanojaku.info

媒体名: Mostly Classic

日付: 2006年10月号 (8月20日発売)

## 太鼓集團天邪鬼代表・渡辺洋一が ブラジルの日系の若者たちに「大和魂」を伝える



太鼓集團天邪鬼の代表・渡辺洋一が、7月5日から26日までの間、ブラジルのサンパウロ市、ジュンジャイ市、マリナガ市で若い日系ブラジル人を対象とした講習会を開催した。

渡辺の迫力ある模範演奏に、若者たちは真摯な眼差しを注ぐ



太鼓集團天邪鬼は、伝統芸能の和太鼓に現代的要素を取り入れ、新たな和太鼓音楽の確立を目指す和太鼓のプロ集団。渡辺は演奏力や芸術性だけでなく、その高い指導力も広く認められ、日本太鼓連盟二級公認指導員、文化庁文化交流使に認定されており、日本全国に500人以上の弟子を持つ。

今回の和太鼓指導は、日本太鼓連盟の事業の一環として行われたもの。2004年にコンサー

ト、05年には新曲「ブラジル太鼓囃子」の指導を行っており、今回で3回目のブラジル訪問となる。今年には日本太鼓資格の5級検定講習会と、新曲「喧嘩屋台」の指導を行った。



渡辺の指導は、「日本人の心」を説くことから始まる。「日系の方々には、子孫がアイデンティティを失うことに危機感を持っていきます。『大和魂』を伝えることが求められている。演奏の技術ではなく、『道』として教えることが重要なのです」

講習の後は筆記と実技の試験。渡辺の熱心な指導のかいあって、受講した全員が5級に合格した。一方、演奏課題である「喧嘩屋台」は、渡辺の手になる新作。前回も演奏自体は行ったが、彼らに馴染みのあるサンバを和太鼓で演奏。今回は、長唄や祭り囃子を盛り込んだ、和風の作品で、本物の和太鼓の世界に挑戦した。渡辺は、自ら模範を示して、若者たちに魂のこもった音を伝えていた。

山口克志◎本誌編集部

(有)太鼓集團天邪鬼

〒177-0035 東京都練馬区南田中 5-9-11-101

TEL:03-3904-1745 FAX:03-3904-9434 E-Mail: taikoshudan@amanojaku.info

http://amanojaku.info